

## 審査について

### 応募・審査スケジュール

(2015年)

3月3日(火)	応募受付開始
4月24日(金)	応募受付締切
4月27日(月)～5月19日(火)	第一次審査(書類審査)
5月20日(水)	第一次審査結果通知
6月上旬	第二次審査用現物指定場所搬入期間
6月中旬～下旬	第二次審査(現物審査)
7月3日(金)	キッズデザイン賞決定・結果通知
7月中旬	最優秀賞などの最終審査
8月3日(月)予定	最優秀賞など発表

### 審査方法

キッズデザインの3つのデザインミッションに合い、且つ、応募時に選択した応募部門において以下アピールポイントを考慮し審査します。



※ アピールポイントは応募対象により異なります。

### 第9回審査委員

#### 審査委員長

益田文和 [東京造形大学教授 オープンハウス代表取締役]

#### 副審査委員長

赤池学 [科学技術ジャーナリスト ユニバーサルデザイン総合研究所所長]

無藤隆 [教育心理学者 白梅学園大学教授]

持丸正明 [産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター長]

山中龍宏 [小児科医 緑園こどもクリニック院長]

#### 審査委員

赤松幹之 [産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門 首席研究員]

大月ヒロ子 [ミュージアム・エデュケーション・プランナー イデア代表]

佐藤卓 [グラフィックデザイナー 佐藤卓デザイン事務所 代表取締役]

竹村真一 [文化人類学者 京都造形芸術大学教授]

西田佳史 [産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター]

橋田規子 [プロダクトデザイナー 芝浦工業大学教授]

ひびのこづえ [コスチュームアーティスト]

水戸岡鋭治 [デザイナー ドーンデザイン研究所代表]

宮城俊作 [ランドスケープアーキテクト 設計組織PLACEMEDIA・パートナー]

山中敏正 [筑波大学芸術系教授 日本デザイン学会会長]

## 賞について

### 賞の構成

第二次審査を通過した作品は、キッズデザイン賞として顕彰します。さらにその中から以下の最優秀賞、優秀賞、奨励賞などが授与されます。

#### 最優秀賞：内閣総理大臣賞 1点

##### 子ども視点の安全安心デザイン

##### 経済産業大臣賞

子ども視点による安全・安心に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

① 子ども部門：子ども(0～15歳)を対象にしたもの

② 一般部門：子どもを含む一般生活者全般を対象にしたもの

##### 子どもの未来デザイン

##### 経済産業大臣賞

子どもの健全な育成、五感や感性の発達に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

③ 感性・創造性部門：子どもの創造性・感性・五感を育むもの

④ 学び・理解力部門：様々な知識取得や運動力の向上など子どもの健全な育成を促すもの

##### 子どもの産み育て支援デザイン

##### 少子化対策担当大臣賞

妊婦やその周辺の人、乳幼児や子育て支援に寄与する製品、施設、サービス、研究などを対象に選定

⑤ 個人・家庭部門：子育ての当事者である親、個人(妊婦含む)が使用、利用するもの

⑥ 地域・社会部門：保育園、学校等の子育ての現場や自治体、各団体に使用、利用されるもので、複数の子どもや親を対象とするもの

##### 未来を担う消費者デザイン

##### 消費者担当大臣賞

未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、それに資する社会環境づくり、消費者の行動を促す取り組みなどを対象に選定

⑦ 未来を担う消費者デザイン部門：小中学生を対象とし、未来の自立した消費者となるための提案があるもの

##### 復興支援デザイン(応募無料)

##### キッズデザイン協議会会長賞

⑧ 復興支援デザイン部門：被災地復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあるもの

※ ①～⑦の部門の大臣賞は各1点となります。他にも特別賞や奨励賞があります。

### 第8回大臣賞受賞作品事例

#### 内閣総理大臣賞

MAZDA TECHNOLOGY FOR KIDS  
マツダ株式会社



#### 経済産業大臣賞

子どもの未来デザイン 学び・理解力部門

ほんとおおきさシリーズ

株式会社学研教育出版

#### 少子化対策担当大臣賞

子どもの産み育て支援デザイン 地域・社会部門

中央区立京橋こども園

清水建設株式会社



#### 消費者担当大臣賞

未来を担う消費者デザイン部門

子どもの生きる力をはぐくむ「弁当の日」応援プロジェクト

「弁当の日」応援プロジェクト(事務局:株式会社 共同通信社)

### 問い合わせ先：第9回キッズデザイン賞応募事務局

● TEL：03-3549-1215 [平日10:00～17:00]

● FAX：03-3549-0620

● キッズデザイン賞WEBサイト：www.kidsdesignaward.jp

● お問い合わせ専用メールアドレス：2015kids@kidsdesign.jp

※上記メールは、問い合わせ専用です。

※上記メールに書類を添付しての応募の場合は、無効とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

# KIDS DESIGN

キッズデザイン賞とは、子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、そして、子どもたちを産み育てやすいデザインを顕彰する制度です。

最優秀賞：内閣総理大臣賞 / 優秀賞：経済産業大臣賞、少子化対策担当大臣賞、消費者担当大臣賞

# AWARD 2015

主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会 後援：経済産業省、消費者庁

## 第9回 キッズデザイン賞募集

募集期間 2015.3/3[火]～4/24[金] <http://www.kidsdesignaward.jp>



KIDS  
DESIGN  
AWARD  
2015

# キッズデザイン賞はすべての製品・空間・サービスが対象です。

## 子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。

キッズデザイン賞は、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」、「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つのデザインミッションから構成された顕彰制度です。



<キッズデザイン 3つのデザインミッション>

### 第9回キッズデザイン賞の概要

#### ■ 応募期間

2015年 3月3日(火) → 4月24日(金)

#### ■ 応募方法

● 応募部門と応募対象をお選びください。

右頁に記載の応募部門と応募対象より1つずつお選びください。

● 応募は原則キッズデザイン賞WEBサイトからお願いします。

審査の効率を上げるため、WEBサイトからの応募にご協力ください。  
応募シートは、「応募者情報シート」「応募対象情報シート」の2種類があります。

● 応募の補足資料

「応募対象情報シート」の記載だけでは内容説明が難しい場合は、A4サイズ横向き5枚程度を補足資料としてデータ添付いただけます。

※ 第一次審査は書類による審査となりますので、応募書類以外の送付につきましてはご遠慮ください。またご返却もいたしかねますので、ご注意ください。現物は二次審査でご送付いただけます。

● 郵送の場合の送付先 (紙による応募の場合)

〒100-8779 日本郵便株式会社 銀座郵便局留 キッズデザイン賞応募事務局

※ 郵送の場合は4月24日必着で手配ください。

※ 郵便、ゆうパックなど、郵便事業が扱うもののみ、上記留め置きが可能となります。

#### ■ 応募に関する主な留意点

- 大量生産でも手づくりの商品でも、一般の方が入手できるものであれば応募可能です。
- 事業や活動規模の大小は問いません。子ども目線・子ども基準に配慮されているかを審査します。
- 応募者は、応募対象の主たる事業者(生産・販売者、施主、デザイン開発・研究)とします。応募者が主たる事業者ではない場合は、主たる事業者との連名の応募をお願い致します。
- 関与した企業や団体などが連名で応募することも可能です。
- 2015年8月1日時点で日本国内で入手可能(竣工済み、市場に出ているサービス、実施済みのワークショップ、リサーチの成果がみられるもの)とします。
- キッズデザイン賞の応募規定に違反した場合、受賞を取り消す場合もあります。
- ※ 詳しくは、キッズデザイン賞WEBサイト「応募について」をご参照ください。

#### ■ 情報の取り扱いについて

応募者から提供された応募対象についての応募資料は非公開とし、審査のみに使用します。公開する情報については受賞が決まった段階で改めてご提出いただきます。

#### ■ 審査手順と費用について

● 第一次審査(書類審査)：無料

応募書類をもとに審査します。応募者の選択した応募部門などが不適切とみなされた場合は、ご変更をお願いする場合があります。

● 第二次審査(現物審査)：50,000円(税抜き)

- 第一次審査を通過した作品は現物による第二次審査を行います。(作品のサイズ・重量・設置条件などによっては、写真やパネル、映像資料による審査となります場合があります。)
- 第一次審査を通過した団体(個人)には、5月20日(水)以降に結果通知とともに、作品等の審査会場への送付のご案内をします。
- リサーチ分野および復興支援デザイン部門における審査料は、応募者を問わず無料とします。
- ※ リサーチ分野および復興支援デザイン部門への応募であっても、内容によっては審査段階で他分野へ移行していただき、第二次審査料が発生する場合がありますので、予めご了解ください。
- 自治体、ならびに国公立の機関(学校、病院、博物館など)のみが応募者となる場合の審査料は10,000円[税抜き]となります。(企業等との連名応募の場合、審査料は50,000円[税抜き]となります)

都内中小企業は、東京都による審査料補助が受けられます。

※ 4月上旬に正式決定、詳細は決定後、発表予定。※ 「子ども視点の安全安心デザイン」部門が対象。

● 最終審査：審査費用は第二次審査費用に含まれます。

第二次審査で選出した作品から最終審査を行い、全体の中から最優秀賞(内閣総理大臣賞)、部門ごとの優秀賞(大臣賞)、奨励賞、特別賞などの選出を行います。最優秀賞(内閣総理大臣賞)などの発表は、8月3日(月)に行う予定です。

● 審査結果通知

第一次審査結果および第二次審査結果は、応募者全員にE-mailと書面(郵送)でお知らせします。

#### ■ キッズデザインマークの使用について

キッズデザイン賞を受賞した対象は、キッズデザインマークを付けて、その成果を訴求することができます。

- キッズデザインマークの使用料については、WEBサイトでご確認ください。
- 第9回キッズデザイン賞受賞作品は前回に引き続き、マーク使用キャンペーンとして中小企業(注)からの応募による受賞作品には無償でキッズデザインマークをご使用いただけます。

(注) 中小企業基本法第2条の規定による。但し大企業である親会社から出資を受けている場合は中小企業に該当しません。



(デザイン：佐藤 卓)

#### ■ Amazonキッズデザイン賞ストアへの出品について

受賞作品は、希望により、Amazonキッズデザイン賞ストアに出品することができます。

※ 商品デザイン分野の受賞作が対象

www.amazon.co.jp/kidsdesign



### 応募部門と応募対象について

3つのデザインミッションに基づいた応募部門(下図①~③)からいずれか1部門を選択してください。そのうえで応募対象(下図④~⑥)から1つ、該当する分野をお選びください。各部門・各分野の受賞事例は、キッズデザイン賞WEBサイトで検索できます。

応募部門	受賞事例	
<b>子ども視点の安全安心デザイン</b>	<b>① 子ども部門</b> 子ども(0~15歳)を直接の対象とする製品、施設、サービスにおいて、安全に配慮されたもの。 例) 誤飲事故防止のデザインがされた玩具、転倒・転落事故防止対策を施した遊具など	 <b>ベビーコロール</b> <第5回 経済産業大臣賞> 中空構造になっており誤飲事故に対する配慮がされている全体が芯でできたクレヨン。材質も安全への配慮がある。 (ブリヴェ AG株式会社 / 株式会社フンチョウ)
	<b>② 一般部門</b> 子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスにおいて、子どもが接触する可能性があるもので、安全に配慮されたもの。 例) 指はさみ事故に配慮した建具、チャイルドロックややけど防止機能の付いた家電製品など	 <b>蒸気レスIHジャー炊飯器</b> <第3回 経済産業大臣賞> 炊飯中に蒸気が外部に出ない構造で、高温の蒸気に触れる危険を防ぐ。おいしさはもちろん、収納性も向上した炊飯器。 (三菱電機株式会社)
<b>子どもの未来デザイン</b>	<b>③ 感性・創造性部門</b> 子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 例) アート、音楽、演劇などクリエイティブな行為を促すワークショップ・施設・製品など	 <b>三菱みなとみらい技術館</b> トライアルスクエア(スペース・プロジェクト) <第8回 経済産業大臣賞> 月面資源探採掘船の設計、開発に携われるデザイン体験プロジェクト。(三菱重工業株式会社 三菱みなとみらい技術館 / 株式会社丹青社)
	<b>④ 学び・理解力部門</b> 子どもが地域社会、歴史、伝統工芸などを始め、様々な知識の取得や、運動力の向上、スポーツへの参画を促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 例) 環境教育、体力育成、知識やノウハウを習得するワークショップ・施設・製品など	 <b>知育玩具「nocilis シリーズ」</b> <第4回 審査委員長特別賞> シリコンブロックの内と外を裏返すと動物や植物の形になる。意外性と驚きに満ちた良質な知育玩具。(有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所 / 錦城護謨株式会社)
<b>子どもの産み育て支援デザイン</b>	<b>⑤ 個人・家庭部門</b> 主に子育ての当事者である親・個人(妊婦含む)が使用、利用し、安全かつ楽しく育児に取り組める工夫や心理的な負担・不安を軽減する工夫がなされたもの。 例) 哺乳瓶、抱っこひもなどの育児用品、育児負担軽減を提案した住宅など	 <b>チャイルドシート「ネルーム」シリーズ</b> <第8回 少子化対策担当大臣賞> 赤ちゃんの快適性向上と保護者の不安軽減を目指す形状のチャイルドシート。軽自動車にも搭載可能。(コンビ株式会社)
	<b>⑥ 地域・社会部門</b> 保育園、学校、自治体、地域などの施設で使用され、複数の子どもや親を対象とした、安全かつ楽しい妊娠出産や子育てを支援する工夫がなされたもの。 例) NPOが運営する子育て教室、オムツ替えに配慮した施設など	 <b>JR東日本の子育て支援プロジェクト「駅型保育園」</b> <第4回 少子化対策担当大臣賞> JR沿線の駅から約5分のアクセスで行ける、地域ニーズに即した働く子育て層にやさしい保育園づくりの提案。(東日本旅客鉄道株式会社)
<b>上記3つのいずれかに基づくテーマデザイン</b>	<b>⑦ 未来を担う消費者デザイン部門</b> 小中学生(6~15歳)を対象とし、未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、社会環境づくりなどで、新たな発想、工夫、手法があるもの。 例) 金融・消費の仕組みを学ぶための製品・ワークショップ、職業体験プログラムなど	 <b>業界初の中学生のデザイン・インターンシップ</b> <第5回 消費者担当大臣賞> ものづくりへの姿勢や仕事の本質を知ることができる本格的インターンシップで自立した消費者としての選択眼を育てる。(富士通株式会社)
	<b>⑧ 復興支援デザイン部門[応募無料]</b> 東日本大震災の被災地へ向けた復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあるもの。被災地の子どもたちが安心して笑顔のある暮らしを一日でも早く取り戻すことに寄与する取り組み。 例) 企業や団体が被災地の子ども向けにおこなったワークショップなど	 <b>ホンのちよっとしあわせはこぶ Book Wagon</b> <第6回 キッズデザイン協議会会長賞> 仮設住宅を巡回する移動図書館。ベンチやテーブルで話したり工作ができる場も併設し、集まる場所を提供。(凸版印刷株式会社)

※ キッズデザイン賞での「子ども」の対象は0歳~15歳までを指します。

### 応募対象

#### ④ 商品デザイン分野

家電、おもちゃ、本、ファッション、アパレル、化粧品、靴、インテリア、寝具、キッチン、日用品、雑貨、文具、伝統工芸品、菓子、飲料、食品、スポーツ、乗り物、福祉機器、ソフト、その他あらゆる工業製品のデザイン。キッズデザインの考え方に資するシステム、機器などを含む。

#### ⑤ 建築・空間デザイン分野

住宅、施設、公園、景観、土木、造園、緑化、その他あらゆる空間・ランドスケープ・修景のデザイン。

#### ⑥ コミュニケーションデザイン分野

イベント、ワークショップ、セールスプロモーション、パブリックリレーションなどのコミュニケーション活動のデザイン、また、企業、NPO、自治体等の団体が進める公共性の高い社会貢献活動、地域での取り組み・サービス・行事、ウェブその他の媒体等を活用したコミュニケーション活動など。

#### ⑦ リサーチ分野

児童研究・科学技術開発などの調査・研究活動。知的財産、ビジネスモデルなどを含む。

※ ⑧復興支援デザイン部門では、応募対象の選択はありません。

キッズデザイン賞WEBサイト

www.kidsdesignaward.jp

応募に関するご不明点は、お問い合わせ専用アドレスへ

2015kids@kidsdesign.jp